

長野選手 2連覇!

12月14日(日)塚脇小学校体育館で、玖珠地区コミュニティ体育部主催の「第5回スポンジボールテニス大会」が開催されました。

スポンジボールテニスは、年齢・性別を問わず誰でも楽しめる屋内スポーツとして、体育部会を取り組んでおり、毎週土・日の午後に塚脇小学校体育館で練習をしています。

この日は、高浪辰雄さんが選手宣誓。

18名の参加者が紅白の2チームと、個人戦(ペア)で対決。熱戦を制したのは白チーム、個人では長野法子・梅木千晶ペアでした。(長野さんは2連覇3回目の優勝)

個人戦(ペア)成績

- 優勝 長野法子さん
梅木千晶さん
- 2位 麻生長三郎さん
中村タキ子さん
- 3位 金藤勝典さん
梅木ゆかりさん



個人優勝の長野さん(右)梅木(千)さんペア



チーム優勝した白組

初心者の方の参加を随時募集しています。健康維持と仲間づくりにも、一緒に楽しく練習しませんか!
用具は準備していますので、体育館シューズをご持参のうえ、気軽にのぞいてみてください。

(土・日午後1時~4時)

塚脇小学校体育館

視察研修

「大分市人権啓発センター」へ

玖珠地区人権協

12月2日(火)、玖珠地区人権教育・啓発推進協議会(松野孝治会長)は、大分市のホルトホール内にある人権啓発センター(ヒューレおおいた)へ視察研修に行きました。

大分市人権センターは、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けた人権啓発の推進や、人権に関する市民の交流を図る場として昨年開設されました。

館内の様子や、事業の概要について説明を聞き、実際に見学しました。展示コーナーでは、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人、HIV・ハインセン病患者等の人権問題及び大分市の取組みについてのパネルの常設展示や、大分市内7高等学校書道部等が参加した「人権書道展」の特別展示が行われていました。また、図書・DVD等の閲覧コーナー、相談室、ミーティング

ングルームなど充実した施設でした。

人権体験学習や学校・団体などの受け入れ、人権相談など多くの事業も行っていることがわかりました。

その後、ホルトホール全体の施設案内をしてもらい、社会福祉協議会や図書館、市民ホール、レストラン、障がい者リハビリからジム、保育所、歩行用プールなどの様々

な福祉・文化機関が集積・完備されている事に感心しました。



パネルの説明を聞く参加者

まだまだ被害が多発!

振り込め詐欺

12月に年金等の年末の振込があることから、防犯パトロール活動の一環として、12月15日、玖珠地区内4カ所のATMで「振り込め詐欺」等の被害にあわないよう、啓発活動を行いました。

また健康福祉部会からは、独居老人の方に対する啓発活動として、年賀状と兼ねて注意喚起の文書を発送しました。



ATM利用者に啓発チラシを渡しました